

2025年7月10日

各位

株式会社 大垣共立銀行

春日井市およびバイウィルとの「J-クレジットを活用した カーボンニュートラルに関する連携協定」の締結



大垣共立銀行（頭取 林 敬治）は本日、春日井市（市長 石黒 直樹）および株式会社バイウィル（代表取締役社長 下村 雄一郎）と「J-クレジットを活用したカーボンニュートラルに関する連携協定」を下記の通り締結しました。

本協定は、OKB大垣共立銀行と春日井市およびバイウィルがJ-クレジットをはじめとした各種環境価値に関する情報の共有化、CO₂削減事業の推進などを通じて相互の連携を強化し、地域におけるカーボンニュートラルの実現に寄与することを目的とするものです。

春日井市は、自治体自らの率先行動と、市民、事業者、行政のパートナーシップにより2050年までに二酸化炭素の排出量実質ゼロを目指すため、2021年6月に「ゼロカーボンシティ かすがい」を宣言しました。また、春日井市地球温暖化対策実行計画では温室効果ガス削減目標を定めており、目標達成に向け、市民・事業者の省エネルギー活動を促進するための各種啓発事業にも取り組んでいます。

OKB大垣共立銀行は、“環境価値と経済価値の循環”を支援するバイウィルと連携し、春日井市内の環境貢献努力によって創出されるJ-クレジットの「地産地消」をサポートすることにより、春日井市のカーボンニュートラル達成への貢献を目指します。

記

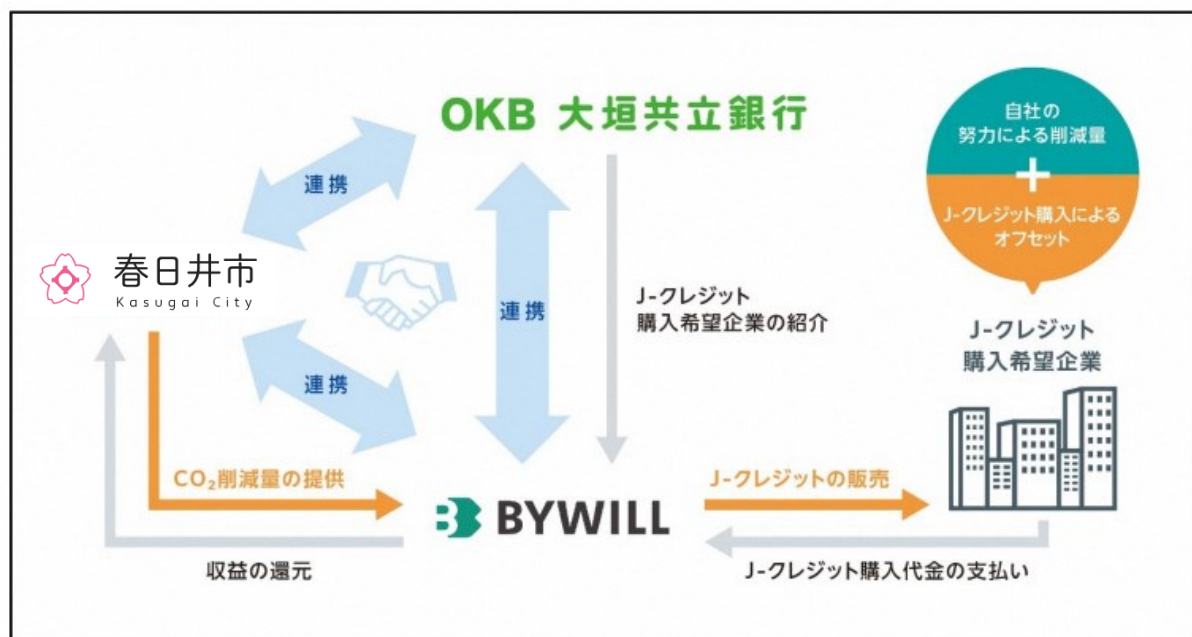
■連携協定の概要

名 称	J-クレジットを活用したカーボンニュートラルに関する連携協定
締 結 日	2025年7月10日（木）
締 結 者	OKB大垣共立銀行、春日井市、株式会社バイウィル
目 的	J-クレジットをはじめとした各種環境価値に関する情報の共有化、CO ₂ 削減事業の推進などを通じて相互の連携を強化し、地域におけるカーボンニュートラルの実現に寄与する
連 携 内 容	1) 環境価値に関する情報・サービス・ノウハウなどの提供 2) 環境価値を活用した新たなビジネスモデルの創出 3) その他、本協定の目的に資すると認める事項

以 上



【連携協定内容のイメージ】



以 上